

人口 239,731人
世帯 77,806世帯
(64年1月1日現在)

平成元年 2 月 15 日／毎月 15 日発行／97,000 部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254 平塚市浅間町 9 番 1 号 電話 23-1111



大関君ら17人と11団体

十一年後の平成十一年に開催される神奈川国体に向けて、若いポニー選手を育成しようと、設立後滿一周年を迎えた財団法人平塚ポニー振興財団では、市民の「浄財」で「振興基金」をせめて、第三「回」ポニー優秀選手の小形を行いました。昭和六十三年に「関東大倉上」の競技場へ出場し、活躍した小形と、高校生のみなさんと、十七人と一団体の選手たちです。大きく育つて将来活躍していただくと、願ひがめられたもので、貴族の記念品贈られました。

関東大会以上の出場者に

市民のみぎさんがスポーツに親しんだり、楽しんだりできず、また、スポーツがますます盛んにならず、手助けする「財団法人平塚市スポーツ振興財団」が「昨年十二月四日設立されて一年たちました。」

この開催や、スポーツ団体に対する協力（援助）の事情紙（ひら）つかい、スポーツ資料室の開設、健康フットニング等の促進、行ふスポーツ事業の委託などを行っております。

今回の表彰もその一つで

基金にご協力を

財団は各種のスポーツ事業を行ったり、スポーツの普及と振興と、市民相互のふれあいを目的に活動している。例えば、バドミントン教室や卓球教室、婦人体力づくり教室、ジャズダンス教室など、それぞれ条件が異なる。二

表彰された団体と選手

- 〔団体杯〕 敬称略
 ●平塚フットボールクラブ
 県大会で優勝し日本年野
 球連盟春季全国大会へ出場
 ●平塚西工技術高等学校
 県大会で入賞し第14回関東
 高等学校学生連合大会へ出場
 ●平塚農業高等学校山岳部
 第32回茨城県高等学校山岳
 大会に勝江北校とアベで出場
 ●平塚江南高等学校山岳部
 第32回関東高等学校登山大
 会に厚木高とアベで出場
 ●平塚リトルリーグ
 県大会で準優勝し第22回全
 日本リトルリーグ選手権大
 会へ出場
 ●平塚南高等学校フットボール
 県大会で優勝し第1回全国
 高等学校女子フットボール選
 手権大会へ出場
 ●平塚ベニスフットクラブ
 県大会で優勝し第18回関東
 少年軟式野球大会へ出場
 ●平塚野球クラブ
 県大会で優勝し第5回全日
 本少年軟式野球大会へ出場
 ●湘南ラフ (ボニー)
 第14回小学生硬式野球日
 本選手権大会へ出場、優勝
 ●湘南少女フットボール部
 県大会優勝し第5回関東
 小学生フットボール大会出場
 ●湘南ラフ (テロコ)
 第14回小学生硬式野球日
 本選手権大会へ出場
 ●関東秀一 (横浜南中学校)
 関東中学校水泳大会出場
 ●関東秀一 (横浜南中学校)
 関東中学校水泳大会出場
 ●添田 (金旭中学校)
 県大会準優勝し距離種へ入賞
 ●上野大 (倉庭中学校)
 関東中学校軟式野球大会出場
 ●中丸桂 (倉庭中学校)
 県大会準優勝し準優勝
 ●米少年野球大会へ出場
 ●竹村りょう (花小中学校)
 全日本全国選抜大会出場
 ●ニテニス大会へ出場
 ●永野千絵 (神田小学校)
 硬式テニスは全国小学生
 ●二又選手権大会へ出場
 ●湘南慶子 (平塚商業高校)
 硬式テニスで全日本ユニ
 ●アテニス選手権大会へ出場
 ●原市郎 (天宮高校)
 アスボレーで団体冬季
 大会少年の部出場
 県大会決勝大会へ入賞し関
 東高校陸上競技大会へ出場
 ●宮健作 (太宰南中学校)
 走り幅跳び標準記録(6
 50")を越え、全日本中学陸
 上競技大会に出場
 ●大関南 (平塚南高校)
 県大会優勝し第1回全日
 本少年軟式野球大会へ出場
 ●天宮由紀 (小口さざや
 中学校)
 県大会軟式野球種へ入賞し関
 東中学校軟式野球大会に出
 場
 ●相馬渡・小津達也 (大野中
 学校)

発表会に向け猛練習の童謡の会

3月21日中央公民館で開かれる「童謡のつどい」で発表する「平塚童謡の会」を訪問した。取材は市政モニター早川清子さん(城所)



会員133人が猛練習中の平塚鷹闘の会

今月の話題

市井の豆米

-144-

の話題
 臥床
 —144—

八名ではアコーディオン奏者で日本謡曲の会代表理事の若作曲家 横山太郎氏を講師に「萬語」楽しみ方や歴史について学びながら、適切な指導の下、ひとりで練習して、卒し、ひとりで演奏をモットーに、忘らけていた懐かしい萬語を歌っています。

そして第 10 回の「萬語のまじり」を開くにあたり、中井公民館のこの実行委員会を組織して準備が進められています。

ルで聞かせる「みんなな歌
をしましょう 童謡のぞい」
にのびて、練習に励んでいます。
この会は、昭和六十三年秋
に中央公民館が開いた。市民
アカデミー「童謡に親む」
を受講した人たちのなかから
講師は選りだされて、もうと
童謡をひびく歌い続けにいき
まして、このうち声があり、七
十歳以上、発声よし。
現在会員は百三十三名で、
三十代から七十年代までの主
婦がほとんど。男性会員は
主婦パワーと推されて倉倉
を役立てて二人でも多のの
津田さんは「人でも多のの
人たちが童謡を愛し、明る
家庭づくりを希望し、い
本財産である童謡を子供
に授けてやること」と熱
ほ、語られ、講師の横山氏
「自分たちが住んでなく地域
と云えてい。そして次の世
くはならない」と語られた
問題。練習場をこのかたの
間、練習場をこのかたの
課も多いようです。

253

新年婦人のつどい

第36回 新年婦人のつどい
主催：長崎市
「今を生きて、明日をつくる村」
＝ 家庭で、地域で、社会で

ふれあいの輪を



楠井宏子さん(御殿)

積極的に外へ目を

私は出産退職の後、家庭
こもっていましたが、四
前、最勇の幼稚園の広報紙

体験を生かそう



椎野佳世子さん(御殿)

想れば、家から出るまじになりまして、このことはいろいろな問題をもつて、私は何も外出しなくても、家庭内の会話をとも婦人自立は確立してゐると思ふ。家族腐爛ならぬといふ、家族人の自覚と協力行動で婦人の自己が、今生きるといふことだと思ふ。

第二として自分の信念を思考を持ち、習慣によるためです。明日をつくる。たとへて、欲しいのが買える」と

明日の原動力である婦人の自立は、自分の意を伝えられ、その自立を確立することです。

次の第三は、高幹化社会の次たる自立。これは趣味・興味を持ち、信念・意志を切に養う努力をし、最終生活をより豊かなものとする。これが老後の自立には大切なことだと思ひます。

日本の社会で、夫婦二人のみの自立で、社会的な必要に衝くと、明日をつくるために、人の自立に重なることです。

楽しいひとときを



のみを便に手におもわす方が
刻字グループ

余暇の時間を、公民館のサークル活動で、趣味や教養を公営してあげよう。サークルには、陶芸、人形劇、北歐文学、英語話、ジャズバンドなどがある。また、たまたまなくあります。一人では、なかなかできませんが、仲間を増やして、楽しい時間を過ごすことができます。

ここに紹介したサークルは、中央公民館や地区公民館で活動しています。したがって、サークル活動をしたいと考えている方は、市社会教育課へ。



うまく型ができました
陶芸楽の会



子供たちに夢をあたえる人形劇 ころりん座



いつまでも美しくジャズ体操
ジャギー&MSひらつか

人の打つ手も参考になります女性囲碁 きさらぎ会

【コース】

【出演者】つるみね幼稚園、大原小学校、平塚
童謡の会、アンサンブルやよい、崇善小学校
※入場は自由（満員になりしだい締め切り）
・問い合わせ 中央公民館 電話34-2111

大和田りつ子プロフィール
NHK教育テレビ「たのしいきょうしつ」
「ワンツードン」などの幼児番組の
歌のお姉さん。

255

